


小城市立岩松小学校 学校だより第14号	 <h1>岩松小だより</h1>	令和6年7月12日発行 発行者 校長 真子靖弘
------------------------	---	----------------------------

### 自分の強みを知り、将来を考えたい！


昨年4月、徳島県神山町に新しい高等専門学校が誕生したのをご存じでしょうか。法人 Sansan が創設した「**神山まるごと高等専門学校**」です。一学年40名の学校ですが、これが面白い。

Sansan 代表取締役社長の寺田親弘氏は、**テクノロジー教育**、UI(ユーザーインターフェース)/UX(ユーザーエクスペリエンス)を中心とした**デザイン教育**、**起業家精神を育む教育**の提供を掲げ高専を創設しました。人口減少が急速に進む日本が沈まないためにも、創造力を働かせ、新たな価値を生み出していくことができる人材育成は欠かせません。この分野に興味がある子どもには実に魅力的な学校です。

また、アドミッション・ポリシーに記されている**入学者の5つの条件**からは、**未来の「モノをつくる力で、コトを起こす人」を育てる**という本高専の確固たる信念が伝わってきます。

**《入学者の5つの条件》**

- 1 モノづくりに対して興味や関心がある人
- 2 多様な価値観を受け入れ、  
自分の意見を伝えられる人
- 3 情報を適切に処理する思考力がある人
- 4 正解のない問いに対して、独自の解を出せる人
- 5 必要な学習を続ける意欲があり、学んだことを活かせる人



さらに、入試内容も面白い。A・B方式では、一次試験が**オンライン**での学力試験(数学・国語)、二次試験が**ワークショップ**(グループでものづくりに取り組む)と面接です。**独特の調査書・推薦書・課題レポート**といった書類審査もなされます。

自分の将来を考え、自らの進路を選択・決定していくことは大切な力です。その際、職業や学校などの**情報収集**は欠かせません(神山まるごと高専も一例です)。同時に、児童が**自身の強みを活かせる選択をすることも大切**です。「**なりたい自分**」を思い描き、その実現に向け、努力をし続けることを望みます。

### 学校訪問

7/3(水)、東部教育事務所・小城市教育委員会による**学校訪問**が行われました。



#### 《学校訪問の目的》

指導主事等が学校における授業等の教育活動の参観を通して、学校の教育課程、学習指導等、教育活動全般に関する専門的事項について指導・助言を行い、教職員の資質向上を図り、学校教育の充実を図る。

全学級の学習の様子を参観していただくとともに、教室を始めとする学習環境等も見ていただきました。参観後には、学校運営や授業づくり等について貴重な指導・助言等をいただきました。

#### 《指導・助言から一部紹介》

…子どもたち一人一人の掲示物や学習の足跡も掲示され、学校全体でほめ合い、支え合い、高まっていくとする先生方と子どもたちのエネルギーを感じ…子どもたちの友達を尊重する姿や学びに集中する姿…子どもと関わる先生たちの熱意とあたたかさを感じることができました。帽子をとって丁寧に一礼する姿や、先生や友だちと笑顔いっぱい話す姿、友達の考えを真剣な眼差しで聞いている姿、参観した我々は、岩松小の子どもたちの心の豊かさに触れ、あたたかい気持ちになりました。…

これを励みに、今後も子どもたちの**自律**に向けて、職員一同努めて参ります。

### いじめ、体罰アンケート

児童・保護者に対する県下一斉のアンケートへのご協力ありがとうございました。記載内容について、保護者様への確認、児童へ聞き取り・指導を実施しました。7/11(木)には**いじめ防止対策委員会**を開催し、5件(R6.4/1~6/14分)をいじめ事案として**認知**しました。今後も、毎月の「**月の心アンケート**」で把握するとともに、道徳教育等を通して、互いの人権を尊重する児童の育成に力を入れて参ります。

